

YRS  
ユアーズ



横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより

# 横浜ウェーブ

第181号

この度の台風19号の被害により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設 職員一同

## ～ 台風19号 当日の対応について ～

先日の台風19号は特に勢力が強く、JRをはじめとした公共交通機関等の計画運休の発表に伴い、10月12日(土)横浜ラポール開設以来初の荒天による全館休館となりました。

情報提供施設は当番職員のみ出勤予定でしたが、11日(金)の時点で通訳派遣と相談のご依頼が全てキャンセルとなっていたこともあり、職員の安全を考慮し、12日(土)のみ休業としました。

鶴見川の遊水池のため、ラポールの地下駐車場は冠水(80cm位)しましたが、建物等に大きな被害はありませんでした。今回、県内の山間部や川沿い、市街地にも大小様々な被害があり、大地震とともに、風水害に対する備えや啓発の取組みの必要性を痛感させられました。



## ラポールの祭典2019 開催しました！

9月1日(日)横浜ラポール全体のお祭り『ラポールの祭典2019』が開催されました。当施設は『聴こえない世界をのぞいてみよう！』をテーマに、ラポールボックスにおいてステージブースと体験ブースに分け約200人のお客様にお越しいただきました。

ステージブースでは、スポーツ、文化の分野で活躍しているお2人のろう者をむかえ講演をして頂きました。午前は「私とデフスポーツ」をテーマに、佐藤湊選手(ルックスオティカジャパン株式会社)より、デフリンピック日本代表(陸上競技)に選ばれるまでの経緯や、これからの活動について講演をして頂きました。



午後は「映画を撮るって面白い！」をテーマに牧原依里さん(龔の鳥プロダクション代表)から、ご自身が監督をした映画のお話など、映像を交えながらお話していただきました。

体験ブースでは(一社)横浜市聴覚障害者協会、横浜市手話通訳者協会の協力のもと「ミニ手話教室」が行われました。

また、「要約筆記(手書き・PC)体験」は横浜市中途失聴・難聴者協会と横浜市要約筆記者協会にも協力いただきました。参加された人から「貴重な体験ができてよかった」という感想をいただきました。

また、大道芸しょうぼうずさんによるパフォーマンスや、子どもたちと手話を使って遊ぶ「フルーツバスケット」など、今年は盛り沢山の内容でした。

当事者団体や通訳者団体に協力していただき、参加されたみなさまに楽しく有意義な時間を過ごしてもらった事のできたかと思えます。来年も9月の第1日曜日に開催予定です。楽しみにしててください。



普及・啓発事業

## 【実施報告】 要約筆記に関する研修会

7月28日(日)、富士通マーケティング労働組合からご依頼いただき、新横浜プリンスホテルにて「要約筆記」をテーマに研修を行いました。参加者は約120人、ほとんどの方が初めて要約筆記を知ることによって聴覚障害者の基礎知識や情報提供施設の役割、要約筆記者派遣制度等について話した後、実際に手書きで要約筆記を体験していただきました。

1回目の体験では、途中で書くのを諦めてしまった方、小さな読みづらい文字で書く方、ひらがなで全て書いた方と様々でした。

その後、横浜市要約筆記者協会から来ていただいたお二人の講師からのアドバイスや、見本を踏まえての2回目の体験では、読み手(難聴者)が読みやすく、意味が掴みやすいように皆さん工夫して筆記されていました。

要約筆記の目的は、難聴者が社会参加するための情報保障です。書かれたものを読み、理解し、考えて行動できる、そのために「どのように書くか」、そのエッセンスをこの研修を通して参加者の皆さんにお伝えできていれば嬉しく思います。



相談事業

## 【参加報告】 関東ろうあ者相談員連絡会



10月4日(金)、(社福)埼玉聴覚障害者福祉会 特別養護老人ホームななふく苑(埼玉県)にて、第3回関東ろうあ者相談員連絡会が開催され、当施設より相談員が参加しました。ななふく苑の速水千穂施設長から、施設見学と施設の概要及び事業内容についての説明がありました。

次に、相談部主任の高橋美佳氏の講演が行われました。講演は『介護保険制度の活用と相談員の役割』をテーマに、介護保険制度の役割と仕組み、ななふく苑での取り組み、全国高齢聴覚障害者福祉施設協議会の作業部会の取り組みなどについて話していただきました。認定調査について、日本語が不得意なろう高齢者に、そのまま手話で聞き取りをしても、質問の意図が通じず実態とずれるといった課題があるとのこと。当施設の相談事業でも、介護保険に関する内容は多くあります。今回の連絡会で、介護現場の実情を実感でき、とても充実した時間となりました。ななふく苑に入所しているろう高齢者の皆さんが、穏やかな笑顔をされていたのが印象的でした。

次回は12月13日(金)聴覚障害者情報文化センターで開催予定です。

派遣事業

## 【参加報告】 2019年度全国要約筆記問題研究集会

10月19日(土)、広島市内にて標記集会在開催されました。午前は式典、午後は分科会(4つ)で、第1分科会(運動論)「聴覚障害者の権利保障は進んだか」に参加しました。他には、情報保障論と技術論(手書き、パソコン)があり、集会では久しぶりの技術研修となりました。

参加した分科会では、「意思疎通支援事業の現状と課題」と題する厚生労働省の方の講演と、全日本難聴者・中途失聴者団体連合会の新谷理事長より「政見放送字幕の取り組み」と題した講演がありました。

様々な法改正や制度改善はみられる一方で、聴覚障害者にとっての権利保障はまだ十分でなく、今後の取り組みの必要性について学ぶことができました。

研修事業

## 【実施報告】

# 手話通訳・要約筆記者合同研修

10月4日（金）「司法書士をもっと身近に～被害者にならないために・情報提供の大切さ～」

司法書士であり、松山市登録手話通訳者としての活動をされている木原道雄氏をお招きし、上記テーマで研修を行いました。今回は、（一社）横浜市聴覚障害者協会、横浜市中途失聴難聴者協会にも呼びかけし、102人が出席しました。

講師は、手話通訳活動をきっかけに司法書士の資格取得を目指し、聴覚障害者（ろう者、難聴者）の詐欺被害や遺産相続、成年後見制度などの問題解決に多く関わられてきた方です。司法書士の専門性について、どんな時に相談できどのような対応を受けられるのか、具体的に知ることができました。

聴覚障害者が事件にまきこまれないために、当事者や関係者が正確な情報を持ち、必要な声かけをしようことが大切だと参加者全員で共有しました。今回のような研修会を今後も企画していきます。



## 手話通訳者専門研修

10月7日（月）「司法場面の実践」

今年度2回目の手話通訳者専門研修は当施設職員が担当しました。前半は、刑事事件の裁判の流れ、その過程における手話通訳者としての留意事項について、例を挙げて具体的に説明しました。

その後、裁判の流れに即して4つの模擬通訳文をグループ討議しました。その後、実際に映像を使って模擬通訳を実施し、非常勤通訳者同士で指摘やアドバイスをおこない、有意義な研修となりました。



## 要約筆記者(手書き／パソコン)合同研修

10月9日（水）「障害者の人権保障の歩みと情報アクセシビリティ」

（一社）全日本難聴者・中途失聴者団体連合会理事長の新谷友良氏をお招きして、要約筆記者合同研修会を開催しました。広範囲にわたる内容を、限られた時間で分かりやすくご説明いただきました。

通訳者からは「障害者権利条約や差別解消法は、試験で勉強して以来だったので、その後の新たな動きも理解できた」「音声認識技術の話では、情報保障システムとの特徴の違いを理解しつつ、情報保障としての要約筆記の必要性を再認識できた」などの感想がありました。研修会の後半は情報職員から提示した事例について、皆で話し合いをしました。

現場で経験したことのない様々な事例を知ることができ、有意義だったとの声が多くありました。



## 要約筆記(手書き／パソコン)新人研修会

今年度の要約筆記者新人研修（パソコンが7回、手書きが5回）が、無事終了しました。パソコンの研修ではひとつの文章を二人で作る「連係入力」の練習、読み原稿資料の事前準備「前ロール」の作成、また現場に即した実践的な練習を積み重ねました。受講生はチームで画面を作る難しさに四苦八苦しなながらパソコンに向かっていました。

手書きでは実際の現場にお邪魔し、本番さながらの実習に身が引き締まる思いでペンを握り、全員が一丸となって対応していました。要約筆記者として、聞こえない、聞こえにくい人のために、的確な情報保障ができるよう、今後の活躍を期待しています。



# 聴覚障害者情報提供施設年末年始の休みについて

	<b>12/28(土)</b>	<b>12/29(日)</b>	<b>12/30(月)</b>	<b>12/31(火)</b>	<b>1/1(水)</b>	<b>1/2(木)</b>	<b>1/3(金)</b>	<b>1/4(土)</b>
職員	○ ラポールは休館	×	×	×	×	×	×	○ ラポールは休館
FAX メール	17:00 まで ○	×	×	×	×	×	×	9:00 から ○

## 年末年始の緊急時について

機関名	FAX番号	対応時間	手話通訳
横浜市消防局	119 (横浜市内)	無休 / 24時間	○ (申請時に通訳が必要と申し出てください。)
神奈川県警察	0120-110221	無休 / 24時間	○ (申請時に通訳が必要と申し出てください。)
横浜市救急相談センター	242-3808	無休 / 24時間	× (TEL、FAXの対応のみ)
横浜市コールセンター	664-2828 callcenter@city.yokohama.jp	無休 / 8時～21時	× (TEL、FAX、メールでの対応のみ)

年末年始は多くの医療機関が休診となりますので、各区にある休日急患診療所をご利用ください。

出た！データ！

### (9月末までの累計)

#### ■通訳者の派遣・紹介人数

#### ■聴覚障害者の相談

内容	手話通訳	要約筆記	合計	昨年同月	相談事業	実件数	対応数
医療・保健	3,134	91	3,225	3,014	医療	61	129
司法	29	0	29	33	職業	17	32
教育・保育	448	39	487	438	教育	2	2
労働・雇用	351	80	431	444	住宅	28	53
社会生活	994	63	1,057	877	生活	165	250
自己啓発	107	38	145	180	福祉	94	174
福祉推進	542	613	1,155	1,209	法律	6	17
相談員	0	0	0	3	聞こえ	12	13
他都市	95	11	106	106	合計	385	670
合計	5,700	935	6,635	6,304	昨年同月	323	593
昨年同月	5,242	1,062	6,304				

#### ■通訳者の現任研修

#### ■映像・字幕制作

手話	回数	21	参加人数	475	自主制作作品数	33
要約筆記	回数	20	参加人数	384		

情報の動き

### 9月

- 1 ラポールの祭典
- 2 手話1年次研修 (5/6回)
- 3 遠隔通訳デモ (泉区役所)
- 4 港町診療所訪問
- 7 手話課題別研修 (5/9回)
- 7 市総合防災訓練 ※台風接近により中止
- 8 手話養成講師講習 (横聴協)
- 9 非常勤手話通訳者会議
- 9 衛生委員会
- 10 手書き要筆新人研修 (4/5回)
- 11 要筆現任研修 (4/9回)
- 11 手話養成講師ヒアリング (横聴協)

- 13 県議会通訳視察
- 14~15 関東ろう者大会式典等
- 17 手書き要筆新人研修 (5/5回)
- 17 PC要筆新人研修 (7/7回)
- 17 健康福祉局との打合せ
- 18 防災点検
- 19 遠隔通訳デモ (磯子区役所)
- 19 区役所配置手話通訳説明会
- 22 浜難聴例会参加
- 24 手話2年次研修 (3/5回)
- 25 健康福祉局主管課定例会
- 27 県警通訳センターとの打合せ
- 27 事業団階層別研修 (4級)
- 28 手話課題別研修 (6/9回)

### 10月

- 1 手話3年次研修 (2/3回)

- 4 関東ろうあ者相談員連絡会 (埼玉)
- 4 川崎市議会傍聴 (音声認識)
- 4 手話・要約合同研修 (横聴協合同)
- 7 手話専門研修 (2/5回)
- 8 手話養成運営委員会 (横聴協)
- 9 要筆現任研修 (5/9回)
- 10~15 全国障害者スポーツ大会選手団随行 (茨城) ※台風接近により中止
- 10 音響機器メーカーデモ
- 10 手話登録試験委員会 (横聴協)
- 11 防災点検
- 12 台風19号接近のため臨時休館
- 18 全聴情協第三ブロック打合せ (千葉)
- 19 全要研集会 (広島)
- 23 健康福祉局主管課定例会
- 28 衛生委員会

### 横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより《横浜ウェブ》

発行日：令和元年 10 月 31 日

発行者：(社福)横浜市リハビリテーション事業団 横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752 TEL. 045-475-2057 FAX. 045-475-2059

ホームページ <http://www.yokohama-rf.jp/rapport/jyoutei/>